

広報 しんち

1月1日現在
()内は前月比

🏠	1,992世帯 (-3)
♂	男 4,380人 (+1)
♀	女 4,514人 (-9)
合計	8,894人 (-8)

56/2



わたしたちの町づくり①

菅谷しゃくなげ会

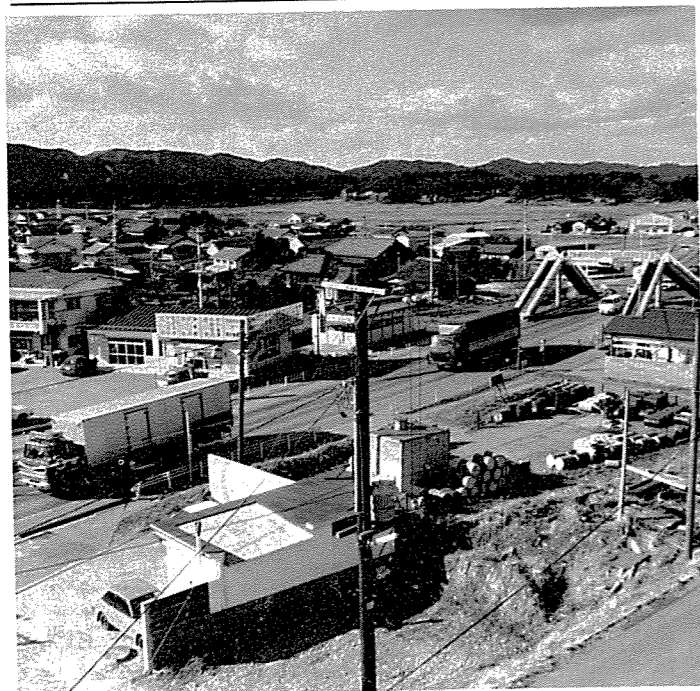
最近の地域社会は、生活圏が広域化し、移動性も激しくなり、住民の意識も多様化して、共同体としての連帯感がうすれてきている。こうした現状の中で、新しい地域社会づくりにとりくむグループが町内でも芽ばえてきており、今年の表紙では、こうしたグループを紹介することにします。

まずはじめに紹介するのが菅谷しゃくなげ会。結成三年目をむかえたばかりのこの会は、菅谷地区の女性三十五人で構成される。三年前には、戸数百戸の菅谷地区には婦人会といった会もなく、同じ地区の人が顔を合わせても、どこの人かがわからない状態だったという。こうした状態をなくしようと、バレーボールが好きで集まっていた人達を中心となり、結成された。

会の名「しゃくなげ」は、福島県の花。高山植物でつよく、きれいだということからつけたもの。若妻会、婦人会では、年齢で制限されるといことから、誰でも気軽に入れられるような配慮もあつたことだという。

会では、町民体育祭の参加、料理、着付教室の参加、時には講師を呼んで講演会を開くなど、幅広い活動を行っている。昨年十一月には、地域に役立つ活動をと、駒ヶ嶺婦人会のもとで、おとしよりを招待しての慰労会に参加している。また、昨年四月から県の貯蓄実践地区の指定を受け、日常の消費生活からきりつめたお金を、会員が自主的に毎月貯蓄にあたっている。

こうした会への参加は、家事をうけもつ主婦にとつてはむずかしく、会がスムーズに運営できるのも、夫と姉、さらには家族みんなの協力があつたことだという。これからもより一層、仲よく親ばくを深めてやっていきたいというのが、会員みんなの願いである。



"今日を住みよく"

昭和65年にむけ

生活環境の整備

一、交通

(1) 道路
 基幹道路の改良舗装率は、八〇〇〇を目標とします。また、農村総合整備モデル事業を中心に、集落内道路の整備充実をはかります。

県道については、浜通りバイパスの実現をめざすとともに、改良舗装率一〇〇〇に達するよう促進要請します。

常磐高速自動車道については、仙台までの延長早期実現を強力に要請します。

国道については、歩道安全施設等の整備を促進要請します。

(2) 鉄道・バス
 常磐線の複線化、スピードアップ、車輛改善、原町仙台間の本数増の改善を促進要請します。

バスについては、交通体系の見直しを要請し、国道縦貫と、町の全地域の主要地点を結ぶ交通体系の検討を行います。

二、上下水道

(一) 上水道

広域簡易水道は、目標年次まで完了し、全町域に布設を行い、飲料水の完全確保を行います。相馬地域開発計画に伴う人口増に対応する飲料水については、真野ダムから四千二百五十リットルの導水により対応します。

(二) 下水道

生活水準の向上や、事業所の増加等により、水の使用が多くなり、したがって排水量も増加し、農業用水、河川、海等の汚染がすすむことは必至であり、大きな課題になることが予想されます。昭和六十年供用開始予定の相馬下水道計画構想の中に、本町域も一応含まれており、とりわけ中核工業団地のうち本町域分については、先行対応するものとし、全町の集居地域についても、今次末までに、具体的方策についての検討を行います。

三、保健医療

健康づくり運動を積極的に推進し、町民の健康増進をはかります。早期発見、早期治療対策の徹底を期して、乳幼児・成人、老人・婦人等各層各年代毎の健



▲すべての町民が「常時健康自己管理」習慣の確立を

いるので、当面現在の体制で対応します。燃えないごみについては、粗大ごみが今後増加することが予測されるので、埋立て地を確保して、再生の活用以外の残さずについては、埋立処理を行います。

五、防災

一般消防団員の確保充実をはかり、非常事態への対応に万全を期して施設設備の充実、署員団員の資質向上をはかります。また、役場等事業所職員の消防隊の組織化と、婦人消防隊の充実強化をはかります。消火栓および防火用水槽の整備をすすめて、消防水利充足の万全をはかりま

海岸保全が急務となっているので、海岸保全事業を積極的にすすめます。災害発生時の対処は、「新地町地域防災計画」により行います。

次号では、基本構想の「産業の振興」「社会福祉の充実」「町財政の合理化」について紹介する予定です。

明日に希望をもてる町"づくり

第二次基本構想を策定

基本構想

町の将来図

一、基本的目標

一九八〇年代は、厳しい石油情勢が継続し、不確定の要素を抱えながら、茨の道を切りぬけ、同時に脱石油の、明るい二十一世紀への果立ちの時代であるとされていきます。本町においても、当然これらの影響をうけることは必至であり、この結果、厳しい財政の中で、多様化する行政需要にどう対処するかが大きな課題となります。住民生活の都市化が深まることで、とりわけ生活環境および教育文化面の充実に必要がますます高まることともに、住民のニーズは、個別的に細分化することが予測されます。

また、若年層の地元定着の志向が深まることになり、安定した働く場所への要求がますます強まり、このため地域産業の発展充実が大きな課題となるので、これに対応した行政の展開が必要と見込まれます。

総じて、今後の住民生活の課題は、

- 健康を保てること
- 快適な生活環境であること
- 豊かで、便利な生活がみられること
- 近隣の人間関係が頼り合える楽しいものであること
- 教育文化が充実していること
- 産業文化が育まれていること
- この課題の実現をはかるものとし、そのめざすところの基本は、第一次基本構想に引続き、
- 「住みよく健康のあふれる町」
- 「産業の豊かな町」
- 「文化と知性の輝く町」
- とし、明日を住みよく、明日に希望をもてる町づくりをすすめます。

基礎的條件の整備

一、土地利用
 今回の土地利用は、相馬地域開発計画に伴う中核工業団地、代替宅地、代替農地および公共事業用地、一般住宅用地などの対応が主な課題となります。

相馬地域開発計画用地二百〇〇のうち、農地は約百三十〇、これに対し約八十〇(武井五十、小川二十、原杉目十)の代替農地の造成を行います。新地ニュータウンは、相馬地域開発計画の熟度に対応して推進します。一般住宅の需要は、六十五年度までに約十五〇が見込

二、水利用
 農業用水供給は、溜池よりの供給八・八割であり、今後も、溜池のかけ入れ、考朽改修を積極的に推進するとともに、松ヶ房ダムの促進をはかり、完全充足をはかります。飲料水は、広域簡易水道の水源確保に万全をはかります。また、人口増に対応し、真野ダムからの導水をはかります。

施策の大綱

人口・世帯数の目標(表I)

年度	項目	人口	世帯
55		8,704人	1,973世帯
65		13,000人	3,200世帯

産業構造の目標(表II)

年度	生産額				就業人口			
	第1次	第2次	第3次	計	第1次	第2次	第3次	計
55 (生産額は52年度)	1,796	3,032	2,154	6,982 100.0%	1,945	1,355	1,312	4,612 100.0%
65	5,388	15,160	9,693	30,241 100.0%	1,450	2,610	2,740	6,780 100.0%
	17.9	50.1	32.0	100.0	21.0	39.0	40.0	100.0

一 今後の町づくりの指針となる第二次基本構想を策定し、昨年十二月の定例町議会で議決されました。

今回策定した第二次基本構想は昭和六十五年を目標とし、「今日を住みよく、明日に希望をもてる町」を目指して、町づくりをすすめていきます。

第二次基本構想は、第一次基本構想の実績を土台とし、新時代に対応した住民福祉の充実に万全を期した総合的な計画としました。今月は第二次基本構想の町の将来図、基礎的條件の整備などについて紹介します。

一 ビス業の伸展が行われるので、就業率は五〇〇を超え、第二次、第三次産業の就業率が増加することが予測されます。

生産額は、とくに第二次産業が伸長することが予測されます。



174名が大人の仲間入り 今年度の町の成人式が、1月3日、新成人145名が出席して新地小学校屋体で行われました。今年成人を迎えたのは、昭和35年から36年にかけて生まれた男71名、女103名の174名となっています。

式では、町長が新成人代表の阿部英隆さん(岡)に記念品を贈ったあと式辞を述べ、続いて宍戸町議会議長、森青年会長らがお祝いのご挨拶を述べました。

これに対して、新成人を代表して後藤祐子さん(新町)が誓いのことばを述べ、式を終りました。

新地町文化協会の設立総会が一月二十日、公民館で開かれ、会則役員などを決め発足しました。町には、スポーツ団体が構成する体育協会が、町民のスポーツ振興に大きな役割を果たしていますが、文化活動面では、それぞれの団体が個々に活動するにとどまっています。こうした文化団体を一本化すること、文化活動振興を計ろうと発足したもので、文学、美術、音楽、芸能、趣味、郷土研究などの団体が構成されています。文化協会では、展示会、発表会、総合文化祭の企画運営、講演会等の開催などの事業を行うほか、機関紙も発行することにしています。役員は次のとおり。

会長 遠藤伝、副会長 高崎隆光、理事長 横尾富男、監事 小野義男、石田功一

トピックス

トピックスは、町内での話題をレポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、役場企画開発課までお寄せください。



元朝鹿狼登山に350名が参加 鹿狼山頂で初日を迎えよう一と、杉目地区の人達の呼びかけで昨年に行われている元朝鹿狼登山には、今年は350名が参加、午前6時、鹿狼鉱泉を出発し、残雪をふみしめながら山頂を目指しました。午前7時前、雲の切れ間から姿をみせた初日に、参加者全員が万歳三唱し、下山しました。

文化協会が発足

新地町文化協会の設立総会が一月二十日、公民館で開かれ、会則役員などを決め発足しました。

第2期転作スタート

今年の転作目標面積は108ヘクタール

水田利用再編対策(いわゆる転作)の第二期対策が、昭和五十六年度から実施されます。第一期の転作では、いずれも目標を上回る成果をあげ、さらには昨年の冷害で減収したものの、国全体では依然として古米在庫をかかえ、今後も転作等をすすめていく必要があり。第二期対策では、昭和五十六年度から五十八年度までの三年間を一期として、この期間中、町には百五十三分の転作等の配分がされています。これは水田面積全体の一七・二割にあたり、五十五年配分の四一・七割増になっています。ただし、五十六年度は昨年の冷害による被害が考慮され、五十六年度に限り、転作等の目標面積は、前年と同面積の百八分の配分となっています。事前売渡申込限度数量は、うるち米が四万五千二百七十七俵、もち米が五百五十俵の配分となっています。

(甲) 五十六年度の転作等目標面積及び事前売渡申込限度数量は、土地改良事業通年施行面積が確定していないため、計画が決定した時点で調整されます。

水田利用再編奨励補助金

(10アール当たり 円)

基本額(平均)	加算額		団地化加算
	計画	加算	
特 定 作 物	50,000	10,000	10,000
永 年 性 作 物	50,000	平均(上限13,500、下限6,500)	10,000
一 般 作 物 等	35,000	平均 7,500	7,500
野 菜	30,000	平均(上限10,000、下限5,000)	7,500
管理転作	35,000	—	—
奨励補助金	35,000	—	—
土地改良通年施行補助金	35,000	—	—

(注) 1. 一般作物のうち、地域振興作物として指定された作物については、10アール当たり5,000円を交付します。
2. 計画加算は転作率区分に応じて額を定めます。

所得税・町民税申告受付日程

月日	曜日	時間	部 落	会 場
2.13	金	9:30~12:00	菅谷1~5組合	菅 谷 公会堂
		13:00~15:30	" 6~10組合・組合外	
16	月	9:30~12:00	高 田	高 田 "
		13:00~15:30	淡 民	
23	月	9:30~12:00	駒町・上ノ町	駒ヶ嶺 公民館
		13:00~15:30	新町・城内	
24	火	9:30~12:00	藤崎北向	藤崎北向 公会堂
		13:00~15:30	今神干拓	
25	水	9:30~12:00	新地町1~6組合	役 場
		13:00~15:30	" 7~9組合・外・中島	
26	木	9:30~12:00	原相善	富 倉 公会堂
		13:00~15:30	富 倉	
27	金	9:30~12:00	岡1~5組合	岡 "
		13:00~15:30	" 6~9組合・組合外	
3.2	月	9:30~12:00	杉目1~5組合	杉 目 "
		13:00~15:30	" 6~9組合・組合外	
3	火	9:30~12:00	小川1~5組合	小 川 "
		13:00~15:30	" 6~10組合・組合外	
4	水	9:30~12:00	釣師1~5組合	新地漁業協同組合
		13:00~15:30	" 6~10組合・組合外	
5	木	9:30~12:00	大戸浜1~5組合	" "
		13:00~15:30	" 6~10組合・組合外	
6	金	9:30~12:00	今泉1~4組合	今 泉 公会堂
		13:00~15:30	" 5~7組合・組合外	
9	月	9:30~12:00	沢 口	大山田藪集出荷場
		13:00~15:30	鉄砲町・大山田	
10	火	9:30~12:00	明 地	" "
		13:00~15:30	中 里	
11	水	9:30~12:00	木 崎	作 田 公会堂
		13:00~15:30	作 田	
12	木	9:30~12:00	埴 浜	埴 浜 "
		13:00~15:30	上真弓	
13	金	9:30~12:00	下真弓	上 真 弓 "
		13:00~15:30	上真弓	

2月17日~2月20日までは、確定申告の納税相談日...会場は役場

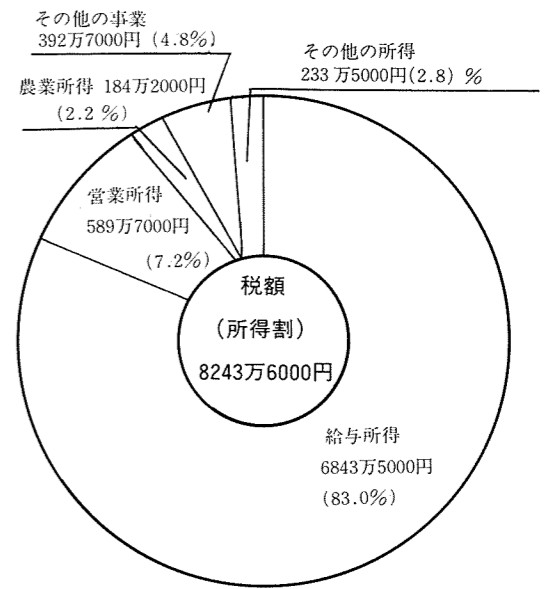
55年分 所得税、町民税 申告受付はじまる



昭和五十五年分の所得税の確定申告と町民税の申告が、今年も二月十三日から始まります。先に送付してある申告書に、昭和五十五年一月一日から同年十二月三十一日までの収入と、収入および所得から差し引かれる金額等を記入し、必要な書類を添えて該当地区申告受付日に提出してください。申告受付当日は、役場から係員が会場に出張しますので、申告に対する不明な点など係員に相談の上、申告してください。

なお、申告期間中、役場での申告は受付ませんので、申告受付当日都合の悪い場合は、役場税務課

昭和55年度町民税業種別課税状況(54年分)



納税義務者1人当り所得額及び税額

(単位千円)

業 種	納税義務者	総所得額	控除額	課税所得	1人当り所得	(所得割) 1人当り税額
給 与 所 得	2,501	33001,818	1,623,444	1,722,551	1,320	32
営 業 所 得	290	302,591	256,599	125,464	1,043	41
農 業 所 得	506	526,321	534,809	72,405	1,040	8
その他の事業	325	358,435	292,247	100,381	1,099	20
その他(譲渡等)	15	61,375	23,199	40,616	4,681	340

※控除額には均等割のみ課税及び非課税所得者も含まれるので、課税所得金額は「総所得金額-控除額」になりません。

贈与税は、個人から財産をもらったときに、もらった人にかかる税金です。贈与税の申告と納税は、二月一日から三月十六日までです。お早めに相馬税務署でどうぞ。

贈与税の申告は 2月1日から

なお、55年度の町民税の業種別課税状況は、右図のようになっています。

- (6) 身体障害者手帳
- (7) 農業者年金の領収書
- (8) 農林漁業制度資金に係る支払利子の証明書

「のぶどう」ほど私にとつてなつかしいものはない。
 今から四十年ぐらいい前になろうか。たしか、十五、六歳の頃だったと思う。当時、福田の地に生まれた「のぶどう」の出版に、横山丁々先生の片腕となり、大きな協力をし、貢献をされていた坂元の島田紅帆先生にふとした機会です。余る親切な指導を受け、俳句の喜びを身につけることができた。嫁入りの時、この数冊の「のぶどう」を風呂敷に包んできた。

投稿 「のぶどう」の思い出

昭和十三年一月号より
 八朔やモンペはいて遊ぶ娘等
 島田 紅帆(坂元)
 五杜壇に雲のか、れば時雨来る
 小川無花果(新地)
 稲架の野の月夜とはなりにけり
 横山 丁々(福田)
 張り替しのかけたり弓の秋
 加藤 桐畝(新地)
 入管旗鹿狼風にひるがふる
 小河 撞木(福田)
 頂に祠のありぬ草紅葉
 佐藤 草人(福田)
 落葉ふる釣瓶の竿のふる、度
 佐藤 半通(福田)
 紅葉谷飯場の煙見えもして
 森 紅雲(新地)
 鮭漁を見る人々に時雨けり
 横山清一郎(福田)
 枝移る小鳥の散らす落葉かな
 渡辺 光女(福田)
 稲刈るや空一面の赤トンボ
 佐藤 南福(福田)
 菜の花や同じ色なる蝶二つ
 大槻 竹堂(坂元)
 草の花愛馬にかざし従軍す
 佐藤 洋一(福田)
 コスモスの好きな娘なりき一周忌
 大堀 虎杖(新地)
 事務室の時計四時指す秋の雨
 荒 清水(福田)
 日もすがら寛の音す菊の宿
 木村美美子(新地)
 参籠や武運を祈る秋の宮
 菅野 盤水(新地)
 応召旗穂にふれて通りけり
 堀川くにを(新地)
 こうした立派な先輩の作品に接してみると、当時の騒音の無い静

人生流転

か大自然に親しまれたかたがたが、うらやましくもあり、幸せだったと思うのである。
 沢口 齊藤 清子
 一、くると今日もめまぐるしく
 患者に急かれて
 廊下を走る
 看護婦さん達の一日が始まる朝
 お互の幸福と生活の為に
 強く起ち上がる希望の朝
 なんとすがすがしい出発の朝だらう
 三時代の流れに転んでは起き
 人生流転の悲しみと喜び
 人生街道をまっしぐらに進む
 お互が生きんとして戦の始まる朝
 幸福の二字を心に刻み乍ら遅く
 なんと素晴らしい快い朝だらう
 三、激動の風混迷の流れのつぼの中で
 只ひたすらに生甲斐を求めて
 希望は果てしなく燎原の火の如く
 不屈不撓斃れて後止まん
 百萬人といども我征かん
 昔の武士道精神を心に描いて
 鎮田 清山
 愛される花よりも踏まれる雑草よ
 ただ一筋に我が道を行け
 ※この作品は、鎮田武雄さん(上真弓)が、昭和五十三年に三ヵ月間入院した時のものです。

歌壇俳壇

雪残る庭の南天朝の日に
 ひとときは赤く粒々光る
 目黒ます代
 生けるものひとつと思ふ冬ざれの
 道走りゆく車の中で
 目黒美津英
 夕暮れの刈田に降りてくと啼く
 つがひの鴨に冬の声きく
 三宅 康
 ほほ笑める子育て観音胸ひろげ
 乳房をにぎるその手やさしき
 小野 義男
 増築の工事進みて末の子の
 嫁と住む日を楽しみて待つ
 広川美沙子
 親戚の最高齢に達せりと
 訪へ来し兄は健在誇る
 荒 たまじ
 凜然たる朝のしじまに吾の踏む
 霜柱の音訝ゆるみ社
 太田智恵子
 白き漁船ゆるともなく沖にあり
 遭難の日ありと思へず
 伊藤 正子
 魔の如く車よぎりて野良猫の
 ふり向く眼鋭く光る
 三宅みさの
 久々に懐しき友の便り来ぬ
 雲の切れ間に面影うかぶ
 岡元 三郎
 初春にかへりし娘等の姿みて
 涙にくれる病み伏す義母は
 寺島ユキ子
 七草を何處に摘まむ見はるかす
 野は白銀に静もりてあり
 荒 洋子

幼な孫針とる吾の傍らに
 たどたまねて何か縫ひをり
 荒 よしの
 生花や歌を習ひつこの日頃
 吾が幸をしみじみ思ふ
 片平 とし
 新玉の海に漁網を仕かけをり
 遠く雪嶺見ゆる沖辺に
 佐藤 一江
 五浦のなぎさの宿に社友らと
 お湯につかりて一日くつろぐ
 佐藤 利子
 久々に兄弟集ふ正月の
 一夜賑はひ刻を忘るる
 小山田つや
 笹舟を浮かべ遊びし背戸の川
 いまは濁りて鮎も少し
 水戸 幸作
 孫たちの帰りに後のわびしさを
 テレビをつけてしばしばまがらす
 横田八重子
 還暦を迎へし夫を祝ふ座の
 賑はひにありて喚うるほふ
 加藤 静江
 みかんむく兄の仕草の父に似て
 幼な日のこと共に語らふ
 高崎よし子
 穏やかな初日拝みて茶をくめば
 交す言葉もどこか明らし
 八島フミ子
 注連をなう農の手小さく使いけり
 雪晴れの空を二つに飛行雲
 奇藤 清子
 運命を奏でしピアノ凍てけり
 豊作の初夢見しと農夫老ゆ
 石田 渭城
 初詣孫の手ぬく杖を引く
 小幡 白帆

福島県の最低賃金

番号	件名	最低賃金	除外賃金	効力発生年月日
1	福島県最低賃金	1日2,583円(1時間323円)	精習勤手当 通勤手当 家族手当	55.10.16
2	福島県食料品製造業最低賃金	1日2,881円(1時間361円)	同上	56.1.10
3	福島県繊維産業最低賃金	1日2,855円(1時間357円)	同上	56.1.10
4	福島県木材・木製品・家具・装飾品製造業最低賃金	1日3,002円(1時間376円)	同上	56.1.14
5	福島県出版・印刷業最低賃金	1日3,003円(1時間376円)	同上	56.1.14
6	福島県窯業・土石製品製造業最低賃金	1日3,090円(1時間387円)	同上	56.1.14
7	福島県機械・金属製品等製造業最低賃金	1日3,012円(1時間377円) 1日2,725円(1時間341円)	同上	56.1.14
9	福島県卸売業・小売業最低賃金	卸売業 1日3,001円(1時間376円) 小売業 1日2,835円(1時間355円)	同上	56.1.10

【注】1. この最低賃金から除外される賃金は、上記除外賃金のほか、臨時に支払われる賃金・時間外・休日労働・深夜労働の割増賃金も最低賃金の額に算入されません。
 2. 福島県産別最低賃金の適用をうける労働者については、産別別に定められている最低賃金を適用し、また、それ以外については福島県最低賃金(地域最低賃金)が適用されることとなります。
 ◎ 最低賃金についてのご照会、ご相談は下記へご連絡下さい。
 相馬市中村字桜ヶ丘68 相馬労働基準監督署 TEL 6-4175

書き損じたはがきは 交換できます

年賀状など官製はがきの書き損じたのを破ってしまったりしたことはありませんか。
 また、あいさつ状として印刷した官製はがきが、多く作りすぎたために残ってしまった、机の中などに眠っているものはありませんか。
 官製はがきの場合、書き損じたものや多く印刷しすぎて余ったものは、郵便局に持っていきと新しいはがきと取り換えてくれます。交換手数料は次の通りです(昭和五十五年十二月十日現在)
 通常はがき 一枚三円
 往復はがき 一枚六円
 このほか、「ミニ・レター」という愛称で呼ばれる郵便書簡も交換の対象になり、手数料は一枚につき六円です。
 ただし、郵便切手に相当する部分(料額印面といえます)を汚し

保健婦の健康メモ

国保給付のトップ

高血圧症

寒さは、老人や健康を害している人にとっては大敵です。脳卒中は寒い季節に多く、心臓病や腎臓病、リウマチや神経痛も悪化しますので、室温は十八度位に保ちたいものです。新地町国民健康保険五十五年五月分の三〇・九割を占めている循環器系疾患の内訳は
 高血圧性疾患
 虚血性心疾患 狭心症・心臓病
 脳血管疾患
 活動性リウマチ熱
 慢性リウマチ性心疾患
 その他の循環器系の疾患となつていいます。

たり、傷ついたりしたものは交換できません。
 ◎はがきの表面の利用法
 はがきは、表面の下半分、横長に使うときは左側半分範囲内であれば通信文を書いたり、スタンプを押すことができます。
 ただし、この二つの範囲を超えると、手紙(第一種)扱いの料金になりますから注意してください。
 半分まではOK

ご寄付ありがとうございます

★多摩精密株式会社から創立十周年記念事業の一環として、町に十万円のご寄付がありました。
 ★日本アスベスト株式会社から、冷害対策の一部に役立てて欲しいと町に三十万円のご寄付がありました。
 ★新地町の故実戸ハルさんのご遺志により、喪主の穴戸浩さんから新地小学校に五万円、尚英中学校に五万円のご寄付がありました。
 ★新地町役場職員共助会から社会福祉協議会に二万三千元のご寄付がありました。
 ★歳末たすけあい運動結果
 募金総額五十四万九千九百七十七円(内訳—戸別募金四十五万七千七百十円、伊藤龍蔵さん(大戸浜)四千八百九十円、遠藤徳雄さん(小川)二万円、多摩精密労働組合新地支部三万一千四百四十一円、積立金から三万五千八百七十六円)
 ※歳末たすけあいにご協力頂きました募金は、次のかたがたに配分いたしました。
 (1)社会福祉施設入所者 (2)精神病院入院患者 (3)在宅心身障害児者 (4)生活困窮者世帯 (5)長期入院患者 (6)父子、母子家庭 (7)在宅長期療養者 (8)社会福祉施設



12月届出

出生 (届出は14日以内に) おめでとうございます。

Table listing birth records with columns for names and locations like 町地、新地、川師、崎富、目新、川師、崎富、新地、川師、崎富、新地、川師、崎富.

死亡 (届出は7日以内に) おくやみ申しあげます。

Table listing death records with columns for names and locations like 浜岡、町島、師谷、内神、岡、新地、中、釣、菅、城、今、新地、中、釣、菅、城、今.

融資条件

① 満二十歳以上
② 「勤労者互助会」の会員で、入会後一カ月以上経過していること。
③ 事業所(商店を含む)の従業員として二年以上継続して勤務しており、これからもひきつづき勤務するから。

未組織労働者融資制度をご利用ください

新地町勤労者互助会では、労働組合をもたない商店や事業所などに勤めるかたを対象に、住宅、生活資金の融資のあっせんを行っております。

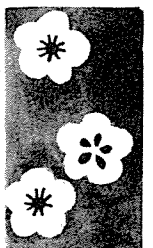
住宅資金は500万円
生活資金は50万円まで!!

Table comparing financing conditions for living funds (生活資金) and housing funds (住宅資金), including interest rates and collateral requirements.

※利率は、今後の金利情勢により変ることがあります。
借入れ、互助会加入についてのお問い合わせは、役場企画開発課へ。

2月は省エネルギー月間

わが国は、ふだん使う石油の九八・八割を海外から輸入しています。二月は「省エネルギー月間」です。限りある貴重な資源をムダなく、有効に使いましょ。



町長日記
梅平二

- 12月 港湾促進協議会
11日 臨時町議会
12日 県土地改良連合会理事會
15日 定例町議会(20日)
17日 全国簡易水道協会正副會長會
22日 全国簡易水道協会政府予算對策緊急理事會
23日 治山林道全國大會 松ヶ房
24日 グム予算陳情
27日 仕事納め
1月 仕事始め
5日 消防団出初式
6日 市町村負担金合理化委員會
8日 民生委員會 新地北工業団地企業誘致特別委員會
9日

町内歴史探訪

地名ものかたり

「大戸浜」1

大戸浜については、地名の由来もふくめ、種々の伝説がある。まず、文献では、寛永五年(一六二八)に、巨理の伊達に新地地方部十カ村が加増になり、同七年五月の政宗の領知黒印状によると、『宇田大戸村 富崎隼人本分 七貫五百三拾九文』とある。このほか、明和六年(一七六九)の封内風土記と、寛保元年(一七四一)の封内名蹟志の「釣糸濱」の中に書かれてあり、名蹟志には次のようにある。『釣糸濱 郷俗釣師濱と云。駒嶺東北に有。白砂曲隈を圍。青山長洲を環る。南岸を調子岩といふ。岩下の波浪雪を崩騰す。島陰は投濁潭といふ。往昔婦人故有来て身を潭底に投て死す。郷人児沼と云。調子巖を去る事一丁餘にして岸頭に青松五六株有。児の匂松と云。今掣れて田野となる。是大童濱の地也。郷俗大

童の音を誤り。大戸濱と呼ぶ。此地に大悲閣有。思ふに是身を投し婦人に一幼子あり。郷人哀れみて是を養ふ。後婦人の為に此悲閣を建て。其児に守らしむもの賦不詳。(以下略)
封内風土記には、『大戸濱。戸口凡四十二。佛宇一。観音堂。伝云。後奈良帝。天文元年。大戸濱準人諱不傳者。獲本尊於海中。建堂安遺焉。寺一。海中山観音寺。真言宗。巨理郡小堤邑。勝光寺末寺。不詳何時何人開山。(以下略)と記されている。
また、肝入、貞助による安永の御用書上風土記には、『一村名二付由来 右分明二相不知申候事申略)旧跡 磯鼻 一幼児の這松往古 当浜へ上方ヨリ美少年罷越候度 何故ニヤ荒磯へ身を投ケ溺死ニ付共墓標ニ松ノ植置候ニ其松自然ニ西ノ方へ這進候ト申傳候 桃坂 一比丘尼よね岩 右ハ前記兒ノ母 吾子ノ行方ヲ相尋罷越候度死去仕候由承り岩上ヨリ荒磯へ身ヲ投候由申傳候比ノ母子ノ名並ニ死去年月相知不申候事。(中略)
一佛閣 観音堂 小字浜屋敷 勸請 当浜準人ト申者 天文元年三月十七日漁ニ相出候度浮木ノ根ナルモノ網ニ懸り候ニ付取揚候へバ観音ニ御座候間勸請仕 海中山観音寺ト申シ傳候事(以下略)』と記されている。
これらの文献から、当初大戸は釣師浜の中に包含されていたと考えられるが、大戸の地名の由来については、さらに次のような傳承がある。
目黒美津英